



県工美術展
特選作品 6年
あいかさん

共感できる子

考動できる子

やり抜く子

TAMAMIZU

Elementary School

学校に行こうデー「性に関する指導」公開授業 ～1月21日～



1年 「大切な体」

自分の体を清潔にする必要性を知り、自分も友達も大切にすることを育めます。



2年 「おへその秘密」

おへそのしくみと役割を知り、自分と友達の命を大切にすることを育めます。



ひまわり 「体を清潔に」

自分の体のことをよく知り、自分も友達も大切にすることを育めます。

1月21日(火)は全クラスで性に関する指導の公開授業をしました。

自分の体や心のことがわかることで、自分も友達も大切にすることができます。そんな子供達になってほしい。そう願って授業しています。

ご参観いただきました保護者の皆様、おいでいただきありがとうございました。



3年 「命のつながり」

動物や人の生まれた命の姿をわかり、生命のつながりから命の大切さをわかる心を育めます。



4年 「育ちゆく体」

体の変化には個人差があることや男女それぞれのよさを知り、互いに認めあう心を育めます。



5年 「生命誕生」

生命誕生の神秘性に触れ、自分の命、友達の命ともに大切にすることを育めます。



6年 「思春期の心」

思春期に起こる心の変化を理解し、相手の気持ちを理解しようとする心を育めます。

図書貸出数
11000冊に到達!



「認知症サポーター養成講座」
～認知症って なんだろう?～



校内年間目標読書冊数
15000冊

今年度、子供達の読書量を増やそうと図書貸出数の目標を1年間で15000冊にしました。6年生のあいかさんが11000冊目を借りくす玉を割ってお祝いしました。たくさんのお本に出合って、心を豊かにしてほしいです。

社会福祉協議会からおいでいただき、認知症サポーターについて4年生が学習しました。「認知症って何?」「こんな時どうしたらいいのかな?」という疑問を考え、認知症の正しい知識を学ぶための学習です。講座が終わって3人が校長室に「認知症応援団」と書かれた旗を持ってきました。学校に立てたいというお願いでした。三人に勉強の感想を聞きってみました。

“認知症は、みんながなる可能性のある普通の病気だと聞いて安心しました。”(A君) “高校生が認知症になった友だちをサポートする話がとても印象に残りました。”(B君) “最初は認知症について心配なことがありましたが、勉強してなくなりました。”(C君)

認知症について考えるよい機会となりました。

